

【パントマイム体験ワークショップ 4】

あるはずなのに見えてくる！？ 見えてないけどそこにある？！

ココロとカラダで交わす不思議の対話・・・

初めての方も大歓迎！！

今回は基本ワークショップから作品創りと発表まで
作品テーマは“現在 過去 未来”

上海太郎と遊ぼう！

さよなら昨日まで こんにちはは明日から 今 なにかが起こる！

一番シンプルなドラマ作りに挑戦しよう！



ナビゲーター◎室町 瞳

9月4日(日)11:00-16:00@茨木クリエイトセンター

◎対象:小学5年生以上の方◎定員20人◎受講料500円

◎7月8日(金)9:00電話受付開始(先着順に受付、定員になり次第締め切ります)

◎お申込み・お問合せ:(公財)茨木市文化振興財団・文化事業係☎072-625-3055

◆主催:公益財団法人茨木市文化振興財団 ◆後援:茨木商工会議所/茨木市観光協会

みんなでマイム～上海太郎と遊ぼう！

テーマ：現在、過去、未来

さよなら昨日まで、こんにちは明日から。今、なにかが起こる！

一番シンプルなドラマ作りに挑戦しよう。

【トライする表現】

癖なく歩くのは意外と難しいものです。最初に「歩き方」の練習から。

徐々に、感情をあらわす動作を練習してみましょう。

視線や腕の振り、歩幅など、ちょっとした身体の動きで、喜びにあふれたり、悲しみのどん底だったり・・・が表現できるようになります。

【作品づくり】

基本練習のあと、現在・過去・未来を表現する数分間の短い作品を作ってみます。

「歩く」をベースにして、「歩く→途中でモノ・人にであう＝人生の大転換！→未来へ」というドラマを自分たちで決めます。千差万別、泣き笑い・・・どんなストーリーの舞台ができるでしょうか。

最後は音楽もつけてぐっと本格的に。

マイムは、この上もなくシンプルで道具も衣裳もないのに、自分のアイデアや体を使って、とても豊かなドラマができるのが魅力、それを十分体験してください！

◆日時

平成28年9月4日(日)

受付=10:30～

基本ワークショップ=11:00～12:30

作品創り・発表=14:00～16:00

◆会場

茨木クリエイトセンター2階・多目的ホール

〒567-0888 茨木市駅前四丁目6番16号 072-624-1726

JR茨木駅から東へ徒歩10分、阪急茨木市駅から西へ徒歩12分

◆対象・定員

小学5年生以上の方。定員20人。

◆受講料

500円(ワークショップ当日受付でお支払いください)

◆お申込み・お問合せ

(公財)茨木市文化振興財団・文化事業係

☎072-625-3055(クリエイトセンター1階9:00～17:00)

★7月8日(金) 9:00電話受付開始

(先着順に受付、定員になり次第締め切ります)

◎動きやすい服装で、上履き、タオル、水分補給の飲み物をご持参ください。更衣室はございます。

◎昼休憩を挟みます。昼食は各自ご用意ください。食事部屋はご用意します。クリエイトセンター1階「喫茶ローズ」には軽食もございます。

◆ワークショップナビゲーター



上海太郎(しゃんはい・たろう)

俳優、パントマイマー、演出家。89年台詞を用いずマイムやダンスなどの身体表現のみでドラマを作る集団「上海太郎舞踏公司」を旗揚げ、91年『ダーウィンのみた悪夢』をもってエジンバラフェスティバルに参加、「心の琴線に触れるダンスマイム」と絶賛を浴びる。その後も海外を渡り歩くが賞賛の嵐とともに経済的に破綻。04年、ベートーヴェンの運命第1楽章に合わせて歌ったアカペラ「朝ごはん」が話題を呼び制作したCD「聴くな。」がユニヴァーサル・ミュージックから発売され、クラシック界では未曾有の2万枚を売り上げる事件となった。09年、劇団名を上海太郎カンパニーと改め、主宰として活動中。



室町 瞳(むろまち・ひとみ)

上海太郎舞踏公司の初期から参加、現在まで一貫してヒロインを演じ続ける。クラシックバレエを基本に、コンテンポラリー、パントマイムとその身体表現の枠を広げつつ、上海太郎が制作したCDの中の多くの曲のリードヴォーカルも担当している。